

国民の耳

目ふさぎ

口封じ

# 安倍内閣の

# 秘密保護法案

# は

# 許しません! 日本共産党

www.jcp.or.jp

国民の知る権利や言論の自由などに対する重大な侵害となる「秘密保護法案」。政府は10月の臨時国会に法案の提出を狙っています。

## 国民の知る権利や 報道の自由を侵害

国民にとって重要な情報を「特定秘密」として指定し、その情報へのアクセスを制限、その漏えいが処罰の対象になる秘密保護法。政府にとって都合が悪い情報は「秘密」にする。

国民の生活に  
国民の目から遠ざけられ、国民主権が後退させられます。

国民の知る権利や言論の自由などに対する重大な侵害となる「秘密保護法案」。政府は10月の臨時国会に法案の提出を狙っています。



## 原発に関する情報も「秘密」に?

## 何が秘密なのかも秘密に

政府が公表している法律案の概要では、「特定秘密」になる項目がかなり抽象的です。これでは、国民から強い批判がそのような交渉事も隠してしまうことになり

ます。福島原発の汚染水漏れも、国が「テロ活動による被害の発生・拡大の防止」に関する計画に関連する位置づけると、「特定秘密」になる可能性があります。



## 市民生活を監視・統制

## 秘密保護法案反対での共同を

秘密保護法案には、これまで国会で二度も廃案になった「共謀罪」が盛り込まれています。

市民運動などを進めろうえで協議や準備を監視対象にし、政権批判の話しをしただけでも公安当局の判断によって「共謀」とみなされ、監視対象に。

こんな監視社会になってしまいう法案を許さないため



を廃案にするために力をあわせましょう。



2013年10月号外  
発行所/ほっかい新報社  
〒060-0806 札幌市北区北6条西7丁目  
電話(011)746-4858  
(昭和40年8月10日第三種郵便物認可)

日本共産党北海道委員会の活動を紹介します。  
ご意見をお寄せください。  
日本共産党北海道委員会 TEL011-746-1151